広報 きょうたんご

vol.17

ヒラメさん　大きくなってね！！

漁業資源の確保を図ろうと７月８日に、
久美浜湾に面した、
湊小学校・神野小学校・久美浜小学校の
５年生が、ヒラメの稚魚を放流しました。

主な内容

◆「地域再生法」に基づく「地域再生計画」として
２つの計画が国から認定
◆京丹後市の“まちづくり”、“ものづくり”への
デザインのあり方を考える

2005
平成17年
8月号

「地域再生法」に基づく「地域再生計画」として二つの計画が国から認定

意欲ある地域を支援

「地域再生法」施行後初の認定
公共下水道・浄化槽の拡充・整備プロジェクト

雇用創出関係では府内で唯一認定
京丹後市達人養成・鉄人育成プロジェクト

国では、経済や教育、農業、社会福祉などの分野において、地方自治体や民間事業者などの自発的な立案によって、地域を限定して特性に応じた規制を撤廃・緩和し、創意工夫を凝らした、独自の特色のあるまちづくりや、民間事業者のビジネスチャンスの拡大を進める「構造改革特区制度」が平成十四年にスタート。

また、平成十五年末には、地域の主導により、地域の資源を有効に活用し、地域産業の活性化と地域雇用の創出を図ろうと、「地域再生計画」の認定制度が始まり、**『意欲ある地域を支援』**するためこの四月には地域再生基盤強化交付金などの支援措置を盛り込んだ「地域再生法」が施行されました。

そして**同法施行後初めての「認定申請」において京丹後市が申請した二つの計画がともに認定。『京丹後市達人養成・鉄人育成プロジェクト』については、府内で唯一認定を受けました。**

京丹後市は、「琴引浜の鳴き砂」や「砂州の小天橋」、「丹後松島」をはじめとする海岸部が山陰海岸国立公園と若狭湾国定公園に指定され、また緑のダムと呼ばれる近畿最大級のブナ林が植生するなど、豊かで美しい自然環境との共生を図っています。また、産業面では、この豊かな自然を背景とした農林水産業や観光関連業をはじめ、日本一の生産量を誇る「絹織物」とともに、高い技術に培われた機械金属業など、古くから京丹後の魅力ある「資源」を活用したさまざまな産業・事業が創出されてきました。

しかし、高度経済成長とともに多様化する生活様式の中で、大量生産・大量消費などによる環境問題、未処理の生活雑排水が河川へ流入するなど自然生態への影響が懸念されています。

また、少子高齢化の急速な進展による後継者不足、産業・社会構造の変化や近年の経済の停滞などによる雇用問題が、大きくクローズアップされています。

そのような中、市では、国の進める「地域再生法」の支援を活用し、環境保全活動の展開を強めるとともに、豊かな自然を育む河川環境の保全を図る観点から、汚水処理施設の整備を進める**「『豊かな自然環境のまち』再生計画『公共下水道・浄化槽の拡充・整備プロジェクト』」**を策定。また、雇用の需要と供給のマッチング（釣り合いを図る）と、新規雇用の創出を進める**「人材育成および新規事業開拓研究を通じた地域産業の再生と雇用機会の創出『京丹後市達人養成・鉄人育成プロジェクト』」**とした二つの「地域再生計画」を申請。「地域再生法」施行後の第一回目の「認定申請」において、ともに国の認定を受け、今後、市民のみなさんとの協働による「地域の地力」の活性化を図る取り組みを推進していきます。

京丹後市「豊かな自然環境のまち」再生計画
（公共下水道・浄化槽の拡充・整備プロジェクト）

汚水処理施設整備の計画目標

事業期間		平成17年度～平成21年度（５年間）
汚水処理人口普及率		現在の47％から70％に拡大
事業区域	公共下水道	久美浜町の一部 網野町の一部
	浄化槽（市設置型）	久美浜町の一部
	浄化槽（個人設置型）	市全域
事業量	公共下水道	管きょの整備　23,000m
	浄化槽（市設置型）	５人槽　10基 ７人槽 100基 10人槽　15基
	浄化槽（個人設置型）	５人槽 100基 ７人槽 300基 10人槽　55基
本事業による新規処理人口	公共下水道	久美浜処理区1,730人 網野処理区　1,900人
	浄化槽（市設置型）	480人
	浄化槽（個人設置型）	1,710人

本計画では、「豊かな自然環境のまち」をテーマに京丹後市の豊かな資源を守るため、『公共下水道・浄化槽の拡充・整備プロジェクト』として、公共下水道と浄化槽の拡充・整備を図ることで、利便性の向上とともに、生活雑排水の河川への流入を防ぎ、清らかで澄んだ水の創造を図っていきます。

計画は、本年から平成二十一年までの五年間で、汚水処理の人口普及率を現在の四七％から七〇％に拡大。久美浜町・網野町の一部地域で公共下水道を進めるとともに、市設置型の浄化槽を久美浜町地域で、また市全域で個人設置型の浄化槽の整備を進めていきます。

また、『リデュース（減らす）・リユース（再利用する）・リサイクル（再資源化する）活動』を推進し、自然と共生する持続的な社会の構築、住環境を保持するため、市民参加による「環境保全」の取り組みも積極的に進めていきます。

人材育成および新規事業開拓研究を通じた地域産業の再生と雇用機会の創出
（京丹後市達人養成・鉄人育成プロジェクト）

京丹後市達人養成・鉄人育成プロジェクト

■ものづくりの達人養成講習（機械金属業）

基礎技能習得コース
求職者や離職者のかたを対象に、基礎技能講習を開催

キャリアアップコース
在職者のかたを対象に、キャリアアップ技能講習を開催

■仕事づくりの鉄人育成事業（全業種）

京丹後市経営学講座
事業拡大や新分野進出を支援するため、次世代に向け、経営のステップアップを図る事業主や中堅幹部、事業後継者のかたなどを対象に経営学講座を開催

丹後ものづくり塾（新分野研究会）
専門コーディネーターの指導により、丹後の資源・技術を活かした、新事業・新製品の開発を研究

京丹後市は、豊かな自然を活かした農林水産業や観光関連業をはじめ、丹後ちりめんに代表される織物業、それにかかわる機械金属業など、古（いにしえ）から連綿と伝えられてきた『ものづくり』の気風、伝統が今に活かされています。

しかしながら近年、経済の停滞や生活スタイルの変化などにより、雇用状況は厳しい状況が続いています。

そこで、本計画では、『京丹後市達人養成・鉄人育成プロジェクト』として、就業を希望する若者や女性、さらに勤労意欲のある高齢者のかたなど、さまざまな求人のニーズに対応するため、人材育成を主眼に置いた研修・研究事業を行い、地場産業などの製造業を支えている技能者のレベルアップを図るとともに、京丹後市の魅力ある資源を活用した新規産業の開拓を図り、地域再生と雇用の創出を促進していきます。

京丹後市のまちづくりものづくりへのデザインのあり方を考える

京丹後市の“まちづくり”、“ものづくり”を、豊かで魅力的に推進していくため、「工業デザイン」や「グラフィックデザイン」、「ディスプレイデザイン」、「インテリアデザイン」、「サインデザイン」など、各種のデザインの観点から探ろうと、日本のデザイン界を代表する「日本デザイン協会」の幹部のみなさんが来丹され、市内を視察するとともに、さまざまな分野で活躍されている市内の「まちづくり関係者」のみなさんと懇談会を開催し、今後の施策などについて意見を交換しました。

来丹されたのは、「日本デザイン協会」（特定非営利活動法人）の大倉冨美雄理事長（社団法人日本インダストリアルデザイナー協会前理事長）、宮沢功副理事長（社団法人日本サインデザイン協会前理事長）、勝井三雄理事（社団法人日本グラフィックデザイナー協会理事）、高見慧理事（社団法人日本ディスプレイデザイン協会参与）、木村戦太郎理事（社団法人日本インテリアデザイナー協会選考委員長）、秋山修治理事（社団法人日本インテリアデザイナー協会理事）のそれぞれの分野で第一人者として活躍されている六人。

同協会は、「デザインによる心豊かな循環型社会づくり」をテーマに、「デザイン」を多角的な見地から調査・研究し、日常生活における物的・精神的豊かさをつくるさまざまな事業を展開されています

一行は、六月二十五日・二十六日の二日間にわたって来丹。初日、小町公園や丹後織物工業組合、久美浜町の街並みなどを視察され、市内の現状を踏まえたうえで、翌二十六日に、市内のさまざまな分野で活躍されている「まちづくり関係者」のみなさんと「懇談会」を開催し、デザイナーの視点からみた、地域の特性を活かした「まちづくり、ものづくり」について熱心に意見が交わされました。

メンバーは、京丹後市を外側からみた印象や、今後の「まちづくり・ものづくり」の視点などについて、日本各地をはじめ、世界での事例をあげながら話されました。

京丹後市の印象

◇「風景」そして「銀色の屋根」がきれいだと感じました。みなさんは当たり前の風景だと思われているかもしれませんが、「やわらかい山の景色」や都会では味わえない「視野の広さ」など、たいへん心地よく、「日本の原風景」である美しい風景は「宝」です。

◇カニをはじめ、海の幸、山の幸、お米、野菜、果物、また、薬草も多く植生し、「食」の豊穣さには驚かされました。「食」は、身体の源であり、たいへん魅力を感じます。

◇かなり広い地域であるので、場所ごとに特徴が違うという印象を受けました。

◇下手に開発されず、日本でもめずらしい、すばらしいものがたくさん残っている地域です。しかし、「丹後ちりめん」は有名ですが、宮津以北はイメージがないというのが本当のところです。

◇ある意味毒されていないというか、建物にしても道路にしても、看板にしても、かなりよく保たれています。しかしこれは、逆にいうとこれからが問題である気がします。

さまざまな悪い例が出てくる前に、今ある資産を維持していくことが大切であり、「景観緑三法」（※）を有効に活用していきながら、「規制」をかけるなどの策を講じるには今がチャンスだと思います。

※「景観緑三法」

地域の美しい景観、豊かな緑の形成を図ろうと、地域の取り組みを支援するために、平成十六年六月に制定（平成十六年十二月から一部を除いて施行）された「景観法」、「同法の整備法」、「都市緑地保全法改正」の三つをあわせた総称。

（左から）

秋山修治理事、高見慧理事、大倉冨美雄理事長

（左から）

勝井三雄理事、宮沢功副理事長、木村戦太郎理事

情報の発信が重要

◇私の勉強不足もありますが、さまざまなすてきな素材がありながら、本日初めて知ったことがたくさんあったという印象で、広報・情報発信がちょっと弱い感じがします。今ある「資産」をどうやって体系的に外へ発信していくかが重要であると思います。

◇現在の雑誌は、「いやし」や「健康」など、ターゲット（まと）を絞って売り出しています。京丹後市をPRしていくには、すべてを対象にするのではなく、どの年齢層に発信していくのか、ターゲットを絞ることが大切です。

◇情報発信手段は、新しいものが次々とでてきています。発信する情報にあわせて、さまざまなメディア（情報媒体）をどう組み合わせていくか、また個々を発信するのではなく、調整を行い、京丹後市全体としてのコンセプト（概念）に基づいた方向性をもった発信をしていかなければなりません。

また、メディアが飛びつくようなイベントを組み合わせる方法も考えられます。

魅力あふれる京丹後のまちづくり・ものづくりへの観点

◇それぞれのまちにダブったものが多いように感じました。自分のまちがにぎやかになることだけがいいことではありません。どこに行っても同じではおもしろみがなく、『めりはり』をつけたまちづくりが必要です。

『めりはり』をつけるには「シナリオ」（脚本）をつくることが大切。その「シナリオ」を描くのは市民のみなさんであり、「シナリオ」を演じるのも市民のみなさんであるということを理解することが必要です。

◇「まちづくり」の基本は、そこに住んでいる人が、「いいまち」と思えることです。心地よい、住みよいまちをつくることが基本であり、どのようなストーリー（シナリオ）をつくるかが重要です。シナリオのネタはあふれています。

◇まちごと・場所ごとに特徴が違うので、市として一体になるよりも、それぞれの特徴を活かして、ある意味「連合国」のような形でそれぞれが競い合うようなやり方もできそうな気がします。

◇丹後ちりめんの刻印をおした商品は、「ブランド」として通用します。「和」だけでなく、だれでも着ることのできる「現代のファッション」に組み入れることを考えることが必要だと思います。「シルク」は高価ですが、この地域で下着などの製品に仕上げれば安く提供できるのではないでしょうか。

◇買う人・訪れる人のことを第一に考え、京丹後市をトータル（全体的）な製品、環境としてとらえ、どのような受け取られ方をするかを考えなくてはなりません。

◇これくらいの人口規模は、うまくまとめて、新しい方向性を出すには、ちょうどいいサイズです。いい部分をいかにうまく残して、そして新しく付け加えるものは何なのかを考えることが大切です。新しいものを付け加えるには、一つひとつの利害ではなくトータルに考え、訪れた人にそれがどう見えるかが大切であり、それを判断するには、きちんとしたプロジェクトチーム（特別に編成したチーム）をつくり、個々の問題を乗り越えて「グランドデザイン」（全体にわたる計画・構想）をどのようにつくっていくかが重要です。

◇京丹後市が、どのような方向に向かうのか、「方向性」、「テーマ」が必要ではないかと思います。一つだけでは成立しないと思いますので、景観や産業、イベント、また教育も含めて、それぞれが連鎖する仕組みをどうするかが課題のような気がします。

メール配信サービスでは、４つのお知らせを配信します

メール配信サービス

不審者などのお知らせ

このサービスは、京丹後市の学校内や登下校時の不審者情報、学校に関する緊急な情報を発信します。
主な情報は次のとおりです。

①学校内への不審者侵入情報
②登下校時の不審者出没情報
③児童、生徒への危険が予想される事態の情報
④気象警報発令に伴う学校対応の情報

このサービスは、
教育委員会が情報を発信します。

災害情報のお知らせ

このサービスは、京丹後市内で災害などが発生した場合に以下の情報を発信します。

①冠水、通行止めなどの道路情報
②河川、海岸などの警戒情報
③避難勧告、避難指示などの避難情報
④避難所の開設、運営状況
⑤市役所などの運営情報
⑥ライフライン情報

このサービスは、
災害対策本部が情報を発信します。

乳幼児健診のお知らせ

毎月の乳幼児健診の情報（日時・場所）を配信します。
お住まいの、地域を選択し、お子さんの生年月日を入力していただくと、お子さんが該当する乳幼児健診を事前に登録された情報端末へお知らせします（お知らせする健診は、４か月児健診、離乳食教室、10か月児健診、１歳６か月児健診、２歳６か月児歯科健診、３歳児健診です）。
また、急な日程変更や、講演会の予定・育児情報なども配信する予定にしています。

このサービスは、
健康推進課が情報を発信します。

予防接種のお知らせ

お子さんの感染症予防に欠かせない予防接種についての情報を配信します。
お子さんの生年月日を入力していただくと、誕生月や対象となる予防接種の時期に合わせ情報を配信します。また、新たな予防接種情報も、いち早くお知らせします。

乳幼児の健診のお知らせ・予防接種のお知らせでは、今後の実施予定を、登録端末から見ることができます。
日程表などを失ってしまった場合、次の開催日を確認したい場合など、その場で確認できます。

このサービスは、
健康推進課が情報を発信します。

市役所情報をメールでお知らせ

京丹後市携帯ウェブサイトがオープン

メール配信サービスをご利用ください

市では、8月から携帯電話などの端末からご利用が可能なウェブサイトのサービスを始めました。
パソコンがなくても、外出先でも市の情報がご覧いただけるサイトです。
京丹後市携帯ウェブサイトへのアクセスは
http://www.city.kyotango.kyoto.jp/mobile/
ＱＲコード（二次元バーコード）で簡単にアクセス！

ＱＲコード

［１］市役所庁舎情報
［２］部署別連絡先
市役所や各部署への連絡先を掲載しています。

［３］機関別連絡先
消防署や病院・診療所、学校などの施設・関係機関の連絡先を掲載しています。

［４］休日診療医院
直近の休日診療医院を掲載しています。

［６］し尿汲み取り申し込み
し尿汲み取りのお申し込みができます。お申し込みの住所地により衛生センターが決まります。
峰山・大宮・丹後・弥栄のかたは竹野川衛生センター、網野のかたは網野衛生センター、久美浜のかたは久美浜衛生センターとなります。
お申し込みいただいてから収集まで、おおむね４、５日かかります。

携帯ウェブサイト画面

京丹後市携帯ＷＥＢ
サイトにようこそ

トップページ

[1] 市役所庁舎情報
[2] 部署別連絡先
[3] 機関別連絡先
[4] 休日診療医院
[5] メールサービス
[6] し尿汲取申し込み
[7] お問い合わせ

京丹後市役所
〒629-8567
京都府京丹後市峰山町
杉谷889番地
TEL:0772-69-0001
FAX:0772-69-0901

［５］メールサービス
市が提供する情報（次ページ参照）を、パソコン・携帯電話などへメールで配信します。
配信されたメールには情報の題名と内容へのリンクが含まれています。リンクをたどりウェブサイトへ接続していただくと情報の詳細をご覧いただけます。
サービスは無料です。市内・市外のかたを問わずどなたでもご利用いただけます。なお、メール受信およびウェブサイトの閲覧にかかる通信料は、ご利用されるかたのご負担となります。
サービスをご利用いただくには、受信者登録が必要です。受信者登録は仮登録・本登録があり、仮登録をしていただいた後、本登録を行っていただくこととなります。
受信者登録にはメールアドレスが必要です。

携帯ウェブサイトについては、企画政策部情報システム課【☎69-0130】へお問い合わせください。

メールサービスで受信者登録するには

1．メールサービスメニューの中から「サービスを利用」を選択すると、メールサービスのトップ画面が表示されます。
2．「受信者登録」を選択して、メールアドレスを入力し、仮登録を行います。
3．仮登録完了のメールが届きます。
4．仮登録完了のメール本文内に、本登録用のＵＲＬがあるので、ＵＲＬからサイトに接続し、本登録を行います。
5．本登録完了のメールが届きます。
6．本登録完了のメール本文内に、管理用ＵＲＬがあるので、ＵＲＬからサイトに接続します。
※管理用ＵＲＬを紛失された場合は、メールサービスのトップ画面から再発行することができます

メールサービスのトップ画面

ＴＯＰ

1）タイトル一覧
　1：部署別検索
　2：五十音順検索

2）バックナンバタイトル一覧
　1：部署別検索
　2：五十音順検索

3）行事予定表
4）受信者登録
5）受信者管理用ＵＲＬ再発行

7．受信者情報画面が表示されます。（右図）
8．「タイトル検索」で、受信したいタイトルを検索し、受信選択してください。

受信者情報管理画面について
受信者情報管理画面は、利用者がご自身の登録情報を管理するものです。受信するタイトルの変更、メールアドレスの変更・登録解除などの手続きを行っていただく重要な画面ですので、管理用ＵＲＬは大切に保管してください。

受信者情報管理画面

受信登録者様
ＴＯＰ

1）タイトル検索
2）登録済タイトル一覧
3）メールアドレス変更
4）受信者登録の解除

【ご注意】
携帯電話などで、ドメイン指定受信をされているかたは、本サービスからの配信メールが受信できませんので、あらかじめドメイン指定に **kyotango.net** を追加し、メールを受信できる状態にしてから受信者登録を行ってください。

シリーズ 地球温暖化防止④

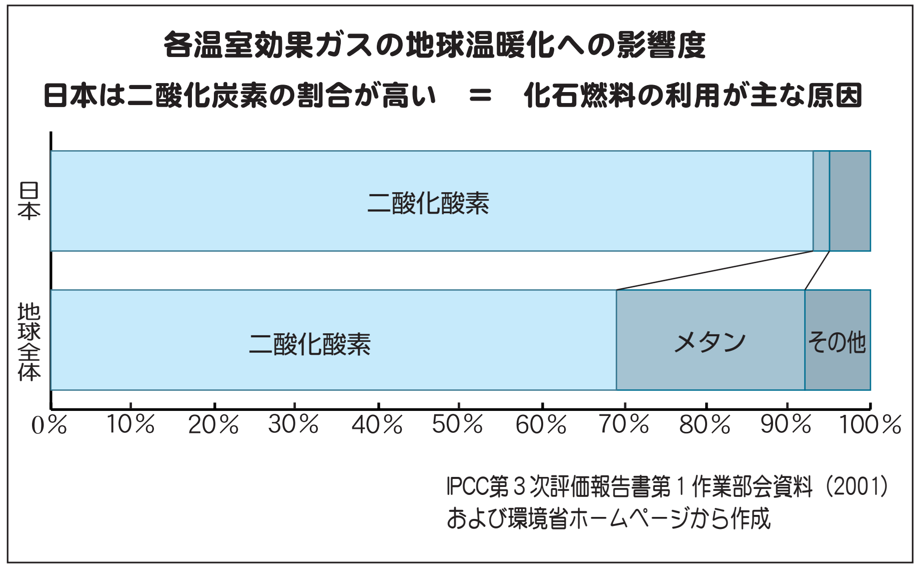
Ⅳ 日本の現状と予測

日本の温室効果ガス排出量の現状は？

前回も報告したとおり、日本の温室効果ガス削減目標は六%ですが、二〇〇三年の排出量は、京都議定書の基準年である一九九〇年と比べて約八%の増加となっています。

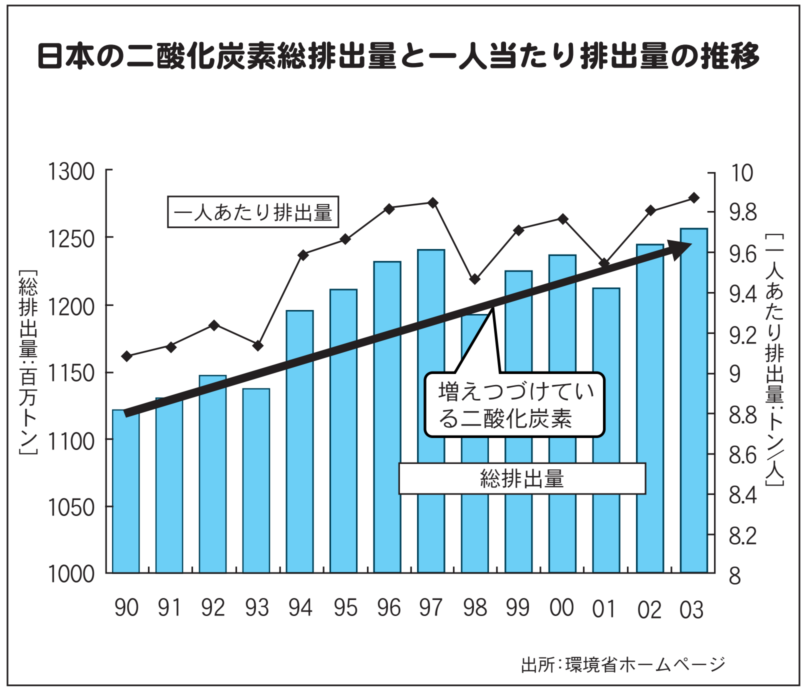
つまり、京都議定書で世界に約束した削減目標を達成するには、二〇一二年までに約一四%も削減しなければならないという状況にあります。

また、地球全体では二酸化炭素の温室効果への影響の度合いが約七〇%であるのに対し、日本では約九四%と非常に高いという特徴があり、他の国と比べ石炭・石油などの化石燃料の利用削減が、より重要な課題であると言えます。



この二酸化炭素だけでみると、基準年度と比べて約一二%も増加しており、国民一人当たりでも約九%の増加となっています。

また、部門別では、工業プロセス部門がわずかに減少し、産業・エネルギー部門はほとんど同じですが、廃棄物処理（三八%増）、オフィス業務を中心とする業務その他部門（三六%増）、家庭部門（三一%増）、運輸部門（二〇%増）では、いずれも高い伸び率を示しています。



日本への温暖化の影響は？

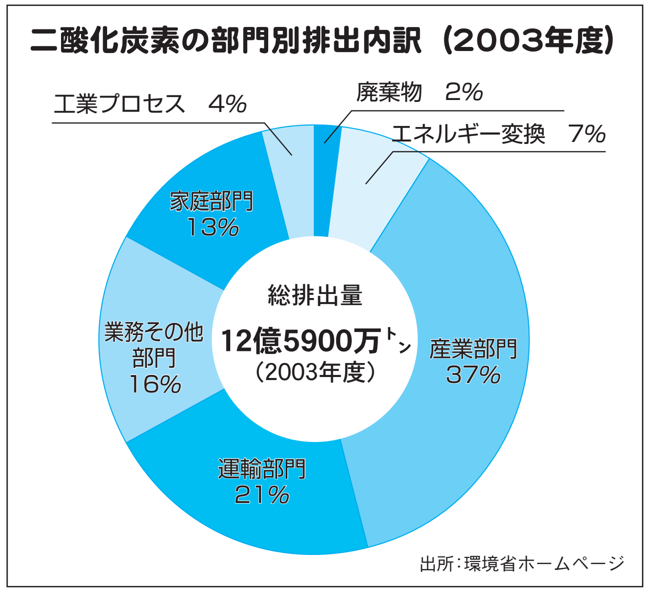
前回にも述べましたが、日本の平均気温は二十世紀の百年間で約一度上昇しました。

これは世界全体が〇・六度の上昇であったのと比べて非常に大きな数字です。

気象庁の調査によると、平均気温の上昇に加えて、平年に比べて極端に気温の高い異常高温の発生数が増加しており、逆に極端に気温の低い異常低温の発生数は減少傾向にあります。また、異常少雨も増加傾向にあり、猛暑の夏と冷夏との変動幅の拡大も指摘されています。

降水量の年平均値は百年間で六・六%減少しており、特に冬の降水量は二〇%以上も減少しています。

動植物においては、桜の開花や紅葉の時期がずれたり、また、かつては九州より北には生息していないとされた害虫のナガサキアゲハが関東地方で発見されるなど、温暖化が一因となっているともおもわれる影響が現れはじめています。



百年後の日本の気候は？

今年五月に気象庁から百年後の日本付近の気候変化予測が発表されました。

それによると、気温は年間平均で二～三度上昇し、東京が今の鹿児島付近の気温になります。また、西日本の日本海側では、冬日（最低気温が〇度以下の日）は十～二十日減少し、熱帯夜の日（最低気温二十五度以上の日）は二十日程度増加します。

降水については、冬は減少、夏期は増加となり、梅雨明けがおくれると推測されています。

降雪量は、降水量の減少と気温の上昇により、影響が大きいところでは現在の半分程度になります。

食料危機が起こる？

温暖化が進んで最も深刻な影響を受けるのは、食料であると考えられています。

国内の農業生産は温暖化によるマイナス面もプラス面もあるため、全体としては現状の収穫を確保できるとみられていますが、地域ごとで見れば様々な影響を受けます。

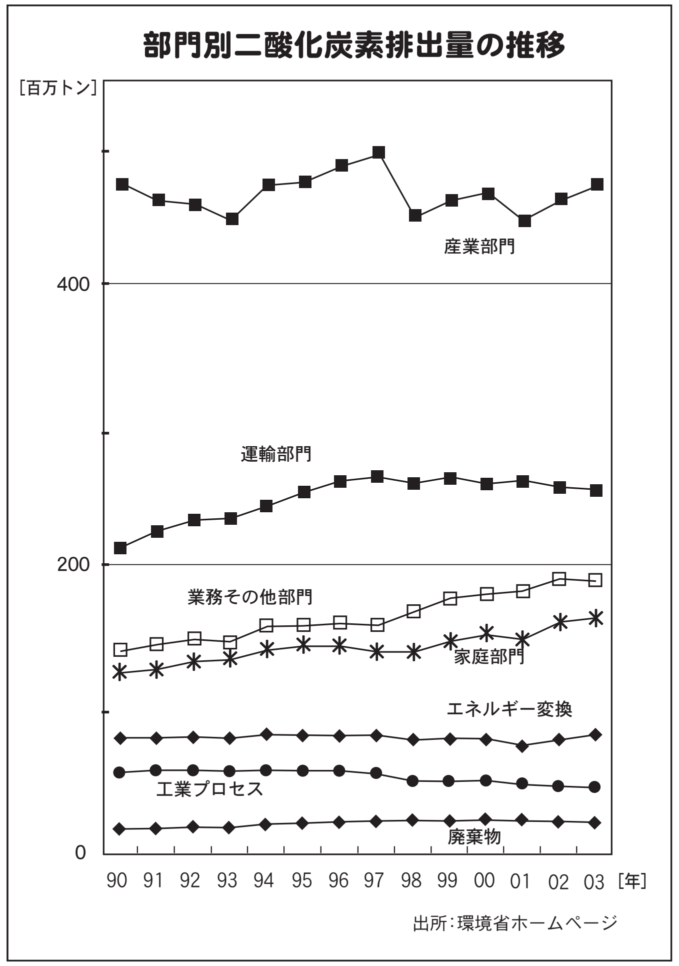
たとえば、日本の代表的食料である米は、東北・北海道地方では増収となりますが、現在の栽培方法のままでは、北陸・関東以西では一〇%以上の減収となると考えられています。

ほかの作物についても、気温や二酸化炭素濃度の上昇によって現れる各作物への様々な影響に対応して、品種改良や転換、作期調整、病虫害予防の徹底などの対策が必要となります。

漁業についても同様で、漁獲量自体にはあまり影響はありませんが、魚種や漁場の転換が予測されています。

食糧問題で最も深刻なのは、輸入食料への影響です。

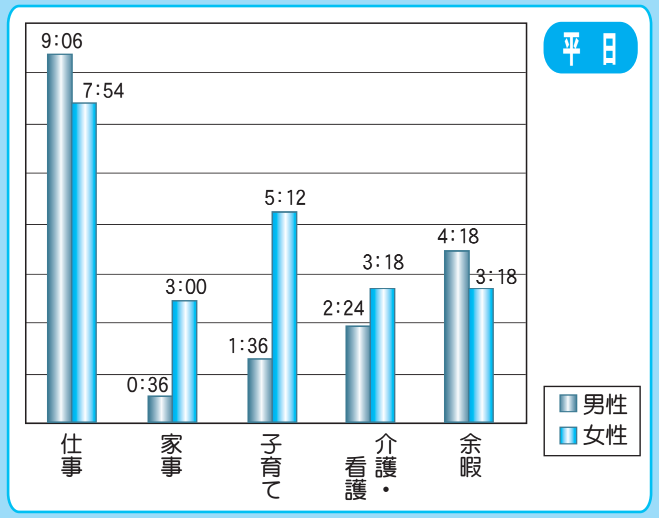
日本は、食糧自給率が四〇%にまで低下しており、なおかつ二〇五〇年まではアジアの食糧必要量が今の二倍に達するとみられており、輸入食糧の確保が政治・経済的な大きな課題になると考えられています。

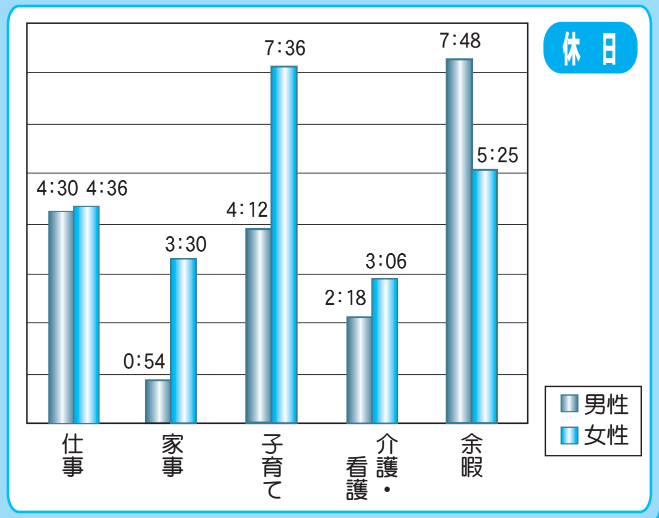


男女共同参画社会をめざして
住民意識調査

今回は、家庭生活における男女の意識についてご紹介します。

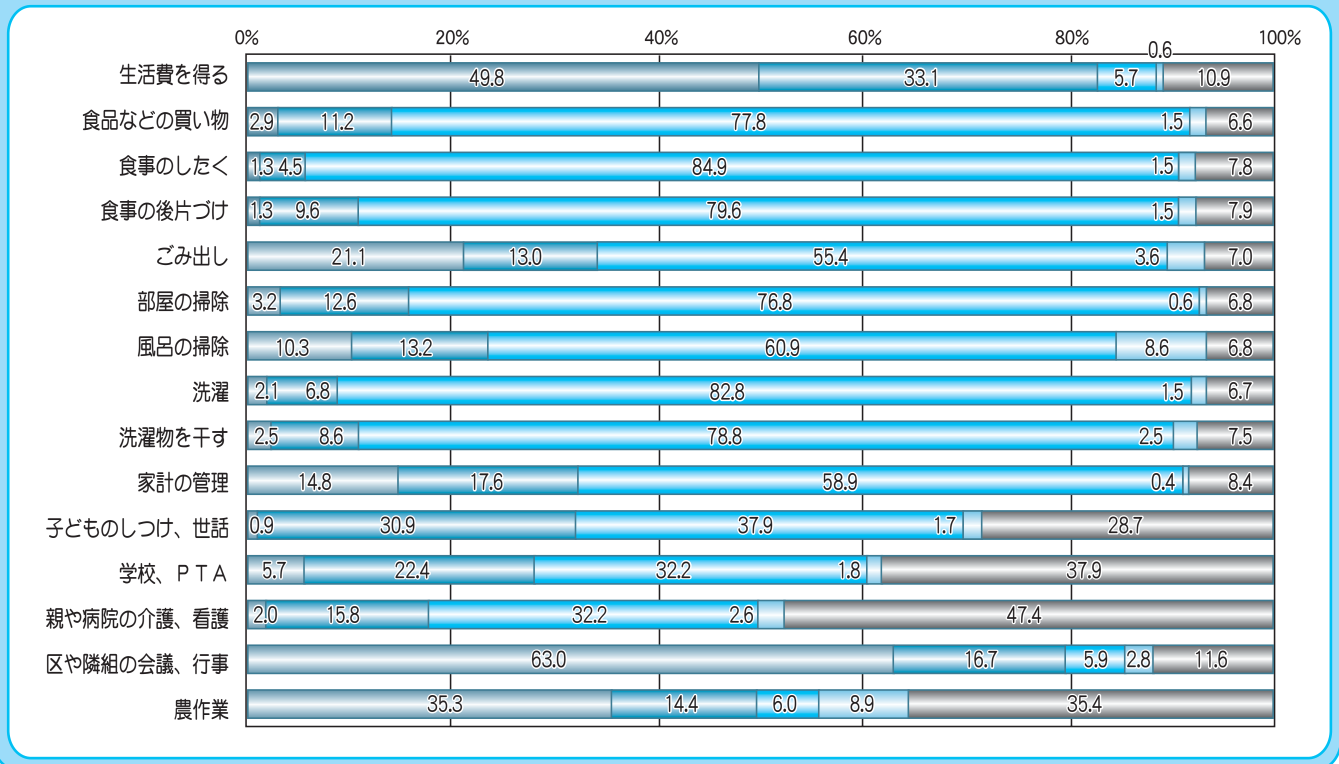
Q　１日の生活時間の内訳はどうですか





アンケート結果によると、「家事」や「子育て」においては、平日・休日ともに女性が多く担っていることがわかります。では、具体的に家庭内における夫婦の役割分担についてみてみましょう。

Q　あなたの家庭では、夫婦のどちらが主に次のことをしていますか



女性では「食事のしたく」、男性では「区や隣組の会議、行事」と回答したかたが最も多い結果となっており、女性は「家事」、男性は「社会活動」や「仕事」といった役割になっているようです。

地震発生！そのときどうする？

「京丹後市総合防災訓練」ご協力をお願いします

日　時　８月28日（日）　7:30～
場　所　京丹後市全域（各町の避難場所で実施）

午前７時30分、丹後半島北西沖合の海域から京丹後市大宮町口大野付近に至る郷村断層を震源域とする大地震が発生し、京丹後市内で震度６強を観測。地震規模をマグニチュード6.7とした地震並びに津波を想定した「京丹後市総合防災訓練」を実施します。
みなさんのご協力をお願いします。

内　容

○各町での訓練

7:30　地震発生（訓練開始）のサイレン（20秒間）
7:35　避難指示サイレン（45秒を２回・大規模地震防災信号）
　　防災無線による放送（峰山町・網野町・丹後町）
　　避難訓練開始⇨各避難場所に移動
8:00　各避難場所での訓練開始
　　初期消火訓練、救急救護訓練
　　情報収集・伝達訓練ほか
9:00　各避難場所での訓練終了予定

○災害対策本部（支部）訓練

災害対策本部（支部）運営訓練、職員参集訓練および情報伝達収集訓練
10:00　すべての訓練終了予定

○集団救急事故対応訓練【峰山防災広場（市役所前駐車場）】

7：50　ＫＴＲ車両とマイクロバスの衝突により多数の負傷者が発生した事故を想定。消防署や消防団をはじめ北丹医師会、宮津与謝消防組合消防本部の協力を得て、トリアージ（患者を緊急度や重症度の程度に応じて分類化し、治療の優先順位をつける作業）を中心とした救急、救助訓練などを実施
9:15　訓練終了予定

注意事項

- 地区の事情により訓練の内容が変更される場合があります。
- 火の元、戸締りを確認してからご参加ください。
- 区役員のかたの指示に従い、単独行動はしないでください。
- 気象警報が発令され訓練を中止する場合は、7:30のサイレン吹鳴は行いません。

お願い　峰山防災広場（市役所前駐車場）は、当日の訓練会場となりますので、８月26日（金）の18:00から閉鎖します。
ご協力をお願いします。

地震が発生したときの「心得」や「避難場所」などについては、ご家庭に配布します「京丹後市防災マップ」をご覧ください。

増えています　トラブル！　気をつけて！！

最近、市内において、一人暮らしの高齢者のかたを訪問し、排水設備の点検や修理を強引に行って、数十万円という多額の請求をするなどのトラブルが頻繁に発生しています。

また、他の地域では、数十万円にのぼる契約を結ばされ、不必要な工事までされたという事例も報告されています。

訪問業者の中には、このような「悪意」のある業者もいますので、十分ご注意ください。

資料:日本訪問販売協会

「排水管の無料点検」などと言って家にあがりこんだ後、言いなりになって契約すると、屋根工事、外壁工事、風呂工事と次々に契約をさせられることもあります。

不審な業者が、家庭を訪問した場合は、次のような対応が必要です。

●不意に訪れて、簡単に見られないところを点検する業者に注意しましょう。

●すぐに契約せず、本当に工事が必要かどうか、知り合いや地元の工務店などに相談しましょう。

訪問販売などで契約をしてしまったが、解約をしたい・・・

そのようなときは、消費者のかたが申し込みや契約をして、契約書面を受領した日を含めて一定期間内であれば、ハガキなどで申し込みの取り消しや、契約の取りやめを通知することにより、無条件で契約を白紙に戻すことができます。

これを「**クーリングオフ制度**」（頭を冷やして考える期間を置くという意味）といいます。

ただし、「**クーリングオフ制度**」が使えるのは、下記の場合に限られます。

区　分	内　容	クーリングオフのできる期間
訪問販売	訪問販売員による訪問を受け、商品の申し込みした場合	８日
電話勧誘販売	電話などによる勧誘を受け、申し込みした場合	８日
連鎖販売取引（マルチ商法）	商品などを購入した際に、販売員として勧誘され、商品を売ったり、次の販売員を獲得すれば収入が得られると言われ、次々と消費者や販売員を拡大していくもの	20日
特定継続的役務提供	身体の美化や知識の向上などを目的として、継続的にサービスを受けた場合（エステ、語学教室、家庭教師、学習塾、パソコン教室、結婚相手の紹介サービスなど）	８日
業務提供誘引販売（内職・モニター商法）	仕事を提供するので収入が得られると勧誘され、仕事に必要な商品などを買わされて代金を支払った場合	20日

ただし、次の場合は「クーリングオフ」はできませんので、ご注意ください。

- ○価格が3,000円以下のものを買った場合
- ○化粧品など消耗品を買い、その一部を使った場合（布団、学習教材、下着などは消耗品ではありません）
- ○乗用自動車を買った場合
- ○法律で「クーリングオフ」が認められていない商品・役務（サービス）を買った場合
- ○通信販売で買った場合

クーリングオフのハガキの書き方（例）

●申込（契約）日　平成○年○月○日
●販売会社（店）名
●商品および金額
●担当者名
右記の日付の申し込みを撤回
（または契約を解除）します。
なお既支払額の○○円を返金し
商品を引き取ってください。
平成○年○月○日
住所
氏名

クーリングオフの効果
- ・支払ったお金は、全額返金されます。
- ・商品の引取料金は業者負担で、損害賠償や違約金を支払う必要もありません。

ハガキの両面をコピーし、配達記録郵便・簡易書留または内容証明郵便で出し、郵便受領書と一緒に保管しましょう。

困ったときは、一人で悩まずできるだけ早く相談窓口に相談しましょう。

相談窓口

京都府消費生活科学センター（☎075-821-0210）
ヤミ金融専用窓口（消費者科学センター内☎075-821-8379）
架空請求110番（消費者科学センター内☎075-821-8822）
消費生活週末（土・日）電話相談（☎075-257-9002・年末年始は除きます）
京都府丹後広域振興局商工観光室（☎62-4304）
商工振興課（☎69-0440）または市民局地域事業課

あなたの健康応援します

健康ひとくちメモ

～健やかに老いるために～

「骨がもろくなっていますね、骨粗しょう症ですよ」、「正座したらひざが曲がってきて水がたまりますよ」、「肩が痛いのは五十肩だからね」、これらは整形外来でよく聞かれる会話です。

手のしびれや痛み、はれの多くは、腱鞘（けんしょう）(※)内の代謝が悪くなり、腱の滑走（すべり）がうまくいかなくなるためにおこる『腱鞘炎』が原因です。昔はこれを「神経痛」や「リウマチ」と言っていました。

『痛い』と『老い』を感じるようになります。『腱鞘炎』は、更年期と密接な関係がありますが、使い過ぎが原因です。私は、「運動器官の老化」を防ぐには、適度な運動が一番だと思っています。

まず、【歩く】。歩きながら考えるという言葉があるように、【歩く】のは、主に反射で行われ、大脳皮質からの命令はあまり要しません。【歩く】ことは、反射機能・平衡機能の賦活（ふかつ・訓練）(※)にもたいへんいいことです。

次に、【字を書く】。字を書きながら話をするのは難しいように、【字を書く】ことは、高次機能を必要とし、脳の皮質からのきちんとしたコントロールが必要です。つまり、適度に歩いたり、適度に友人に手紙を出したりすることが、運動器官の老化防止によいことです。

無理な運動・労働はよくない、正座は止め、いすの生活をし、トイレは洋式にする、二階への上がり降りには手すりを利用する、このようなことが基本です。

しかし、実際には、私も車に乗り、パソコンばかりを利用しているので、肩や腰は痛いし、漢字は忘れ、手紙も自筆では書けなくなってしまいました。

明日からは、畑に歩いて行き、山口の故郷の友人に手紙を書こうと思います。

※腱鞘…腱を包んでいる、滑液を含んだ袋

※賦活…活力を与えること。活性化させること

財団法人
丹後中央病院
西島　直城院長

日本整形外科学会専門医
日本リウマチ学会専門医
日本リハビリテーション
認定医・学会専門医

専門
整形外科一般・外傷外科

中部整形外科学会
脊椎外科学会
手の外科学会
日本マイクロサージャリー学会
日本リウマチ学会
リハビリテーション学会
などの専門医・評議員・
会員などを務める

ただいま「総合検診」を実施しています！

今年も５月から９月にかけて、「総合検診」を実施しています。網野地域からスタートし、久美浜、弥栄、丹後地域を終了しました。

健康診断を受ける理由は、体に潜んでいる病気の早期発見、早期治療のためです。「健康だ」と思っていても、知らない間に病は進行していることもあります。早めに見つけ、早めに手を打つことが肝心です。ひとの身体は、毎日変化しています。年に１回は検診を受け、また異常を感じたらすぐに診察をうけることをお勧めします。

現在は、峰山地域で実施し、8月下旬からは大宮地域で行います。

既に、ご自分の地域での検診が終わってしまった場合や、都合がつかずに受診できなかったかたでも、まだ大丈夫です。

自分の健康を確かめる大切な機会を逃さないように、ご家族やお友達を誘いあって受診してください。

検診のお申し込みをご希望のかたは、健康推進課（☎69-0350）へお問い合わせください。

骨粗しょう症をご存じですか？

こんにちは！保健師です

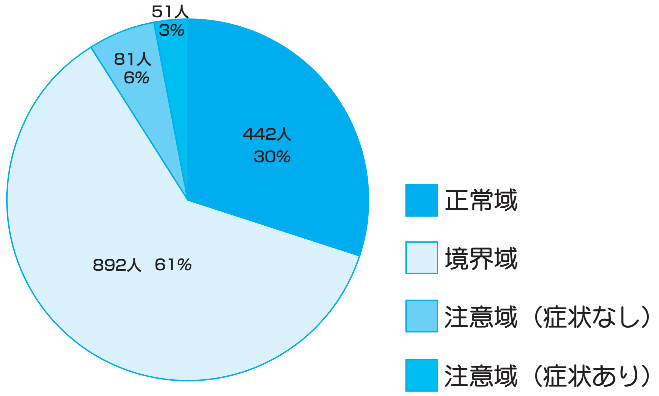
「骨粗しょう症」は、大根に「ス」が入ったように、骨がスカスカになり、もろく骨折しやすくなる状態をいいます。

「背中、腰が痛む」、「背中、腰が丸くなる」、「背が低くなる」が３大症状です。一番恐いのは、知らない間に骨が弱くなり、わずかな力が加わっただけで骨折してしまい、日常生活に大きな支障をきたすようになることです。

市では、骨密度測定検査（かかとの骨の骨量を調べる超音波検査）を実施し、平成16年度には、受検されたかたの７割が「骨粗しょう症」の何らかの予防が必要という結果がでています。

ぜひ、若いうちから自分の骨密度を測定し、骨粗しょう症予防に努めましょう！

平成16年度　京丹後市骨粗しょう症検診
判定結果（20歳～58歳女性）



～骨粗しょう症予防に効果的なこと～

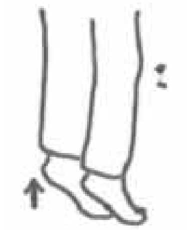
①カルシウムの摂取（乳製品、豆、緑黄色野菜に多く含まれます）
②ビタミンDの摂取（いわしなどの青背の魚やきのこ類に多く含まれます）
③適度な運動

室内でもできる骨を丈夫にする簡単な運動

●フラミンゴ立ち

１回約１分を１日３回
（太ももの付け根に約3倍の負荷がかかります）

●つまさき立ち



１セット10回を１日３回
（かかとをあげて5秒静止）

●壁を使った腕立て伏せ
１セット10回を１日３回

●手首の骨を鍛える運動

1セット10回を１日３回
（２人で握手した状態で、反対方向に力を入れる）

※運動は、必要に応じて主治医と相談するなど、無理のないように行いましょう。

今年度、60歳以上の女性のかたを対象に、「骨粗しょう症予防教室」を市民局ごとに計画しています。日程は、広報紙などでご案内いたしますが、詳しくは、健康推進課（☎69-0350）へお問い合わせください。

個性豊かな活力あふれるまちづくり
市民団体を支援

市では、個性豊かな活力あふれるまちづくりを推進するため、「まちづくり」や「むらづくり」など地域の活性化につながる自主的・主体的な活動を支援するため、企画書の募集を行ったところ、22団体から応募をいただき、審査の結果、次の10団体の事業に対し、補助金を交付することに決定しました。

地域の活性化、魅力あふれる京丹後の実現に向け、すばらしい活動になることを期待しています。

（敬称略・順不同）

団体名	代表者名	事業目的・内容
海の見えるラベンダー畑の会	山口　洋子	ラベンダー5,000株を中心に季節の花々やハーブなどを植え、訪れるかたとの交流を通して、「地域おこし」および「地域の活性化」へとつなげていく。
岩木そば部会	阪田　　剛	昔から岩木地区で栽培している「そば」の生産を通じて、「むらおこし」をめざすとともに、農地の荒廃を防ぎ地域の活性化を図る。また、地域の子どもをはじめ都市のかたに、そばの生産工程やそば打ちの技術を伝承する。
特定非営利活動法人　エコネット丹後	吉田　真也	植物性廃食油を大切な資源として回収・リサイクルを行い、市民のみなさんが目にすることができる形での資源の地域循環を実現するとともに、市民のみなさんへの啓発・学習と環境活動への参加を呼びかける。
奥大野村づくり委員会	安田　昌洋	豊かな自然環境を活かした個性あふれる「おくおおのグリーンガーデン村構想」を実現することにより、人の交流促進を図りながら、村民の意識改革と人・ものづくりを推進。子どもから高齢者のかたまでが、住んでみたい、住み続けたい、住んでよかった村の創造をめざす。
森本村づくり委員会	芦田　完二	京丹後市をつなぐ竹野川の源流に住むものとして、下流に住むかたのことを考えるとともに、川のつながりを架け橋に、川に目を向けたさまざまな取り組みを、竹野川流域の市全体へと広める。
ＦＭ丹後開局推進協議会	足達　昌久	地域の活力や安心・安全の確保など、市民生活の向上に欠かせない「コミュニティＦＭラジオ局」の設立のための促進活動を実施する。
乙女会	田中　静雄	大路地区の伝統行事である「七夕祭」を伝え、その事業の実施を通して「ひとづくり」・「組織づくり」を図り、地域の交流と活性化をめざす。
峰山町ボランティア連絡協議会	福永　孝宣	市内のボランティア団体の連携を図り、統一した組織づくりを進めるとともに、災害時の救援ボランティア活動の研究を進め、災害に強い地域づくりをめざす。
野間地域活性化対策協議会	大江　活行	野間地域の活性化に向けて、地域の抱えている問題や課題を考え、将来のあるべき姿を見出していくために、地域のみなさんの智恵と力を結集し、「野間夏祭り」などの事業を実施する。
さくら祭り実行委員会	小西　哲夫	京都府有形指定文化財に登録された丹後震災記念館および薬師ヶ丘さくらの森公園の保全、ＰＲを図るとともに、「さくら祭り」をはじめ年間を通じた活動を通して、地域住民の相互の信頼関係の確立や、異世代間の交流の促進、青少年健全育成などを図る。

海の見えるラベンダー畑の会

「海の見えるラベンダー畑の会」（山口洋子代表）のみなさんは、平成十五年から活動を始められました。

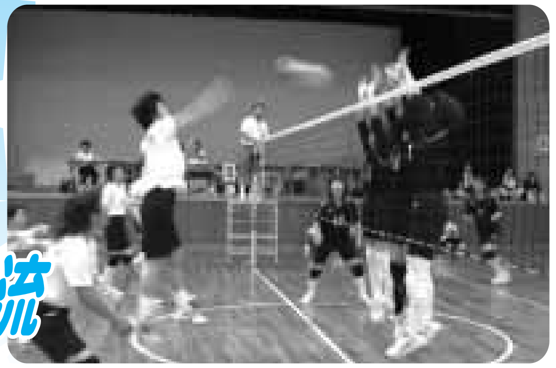
宇川温泉や碇高原牧場などの観光ルートの一つになればと、丹後町の宇川国営農地において、美しく輝く日本海を背景にした約六反（一、八〇〇坪）の畑で五千株のラベンダーをはじめ、四季の花々を植栽し、心を和ませてくれる「癒し（いやし）の空間」づくりに取り組まれています。

また、小・中学校や保育所の見学会、福祉施設や社会福祉協議会のサロン活動などで「地域の交流の場」としても利用していただこうと、精力的に活動。

代表の山口さんは「活動に賛同していただいたボランティアのかたにもお世話になっています。さまざまなかたとの交流が広がり、楽しんで活動しています」と話されています。

つみ取ったラベンダーで小物づくりに挑戦

長い歴史を誇る峰山スポーツ祭典
９競技11種目で熱戦・交流



真夏のような日差しが照りつける六月十九日、「峰山スポーツ祭典」（市体育協会峰山支部・峰山町公民館連絡協議会主催）が途中ヶ丘公園（峰山町長岡）を主会場に五会場で開かれ、交流を深めました。

同祭典は、八地区対抗により「スポーツに親しむ機会づくり」、「参加者相互の交流」を目的に、昭和四十二年から毎年開かれ、今年で三十八回目を迎えました。

午前八時から始まった開会式では、新山小学校の六年生十五人による「ポンポン隊」を先導に、峰山中学校ブラスバンド部の演奏にあわせて、各地区代表選手が入場。

開会宣言に続き、荒田助役が「日ごろの練習の成果を発揮していただくとともに、親睦を深めてください」と激励。

選手を代表して新山地区の荻野啓介さんが「最後まで悔いの残らない試合を行います」と声高らかに宣誓を行い、さっそく約千人の選手が、地域の名誉をかけ九競技十一種目にわたって、熱戦を繰り広げました。

大きな声援を背に力走【駅伝競技】

親睦を深めながらも真剣勝負【卓球競技】

どの会場も笑顔があふれていました

聖火ランナーを務めた
清水　　航さん（右）
今西　純平さん（左）

地区名	軟式野球	ソフトボール	女子バレーボール	ソフトテニス	卓球	駅伝	ゲートボール 男子	ゲートボール 女子	ソフトバレーボール	グラウンドゴルフ 男子	グラウンドゴルフ 女子	総合成績
峰山西地区	5	5	7	7	5	7	2	2	2	1	8	6
峰山南地区	5	5	5	4	3	8	8	／	／	7	6	8
峰山東地区	1	5	1	3	1	5	3	6	4	2	3	1
吉原地区	2	1	5	5	2	1	6	4	3	3	2	2
五箇地区	5	3	4	2	／	6	4	5	5	4	4	5
長岡地区	5	3	7	5	5	3	7	7	7	5	7	7
新山地区	3	2	3	1	4	2	5	3	1	8	5	3
丹波地区	3	5	2	7	／	4	1	1	6	6	1	4

（数字はすべて順位）

栄養面からの治療を考える

京丹後市NST研究会設立

京丹後市内にある病院の医師や看護師、福祉施設の職員などで組織する京丹後市NST研究会の第一回研究会（同研究会・製薬会社共催）が、七月二日、久美浜庁舎で開かれました。

ＮＳＴとは（Nutrition support team＝栄養サポートチーム）の略で、医師や歯科医師、看護師、栄養士、言語療法士、歯科衛生士、薬剤師など職種の異なる専門職のメンバーが力をあわせ、患者さんに適切な栄養管理を行うチームのこと。疾患の治療を医療の面からだけでなく、栄養面からも行っていこうという考え方に基づくものです。一九七〇年代にアメリカで提唱されたのが始まりといわれ、日本では、九〇年代後半から全国の病院で設立されるようになり、今年二月末現在の設立数は三百を超えています。

研究会では、滋賀医科大学・佐々木雅也医師が「ＮＳＴ活動の現状について」と題した特別講演を行ったほか、市内の各施設のＮＳＴの現状が報告され、集まった市内の医療関係者や施設関係者など約百二十人がメモをとりながら熱心に聞き入っていました。

講演で佐々木医師は、「栄養不良が改善しても、患者は劇的にはよくならないが、栄養状態が悪いと、患者は劇的に症状が悪化する」と栄養管理が病気に与える影響が大きいことを説明。また、「口から食べること（経口摂取）が最良の栄養補給である」と摂食の重要性を強調。

同研究会では、今後、年二回程度の割合で研究会を行い、丹後地域でのＮＳＴ活動について病院・施設にとどまらず、在宅での展開も視野に入れて議論していくこととしています。

ビデオプロジェクターを使っての佐々木医師の特別講演に熱心に聞き入る研究会参加者

みんな一緒に夏を楽しく

七夕飾りでまちおこし

久美浜一区では、季節行事を大切にした「まちおこし」をしようと、今回はじめて「七夕祭」を計画。七月二日から十日までの九日間、同地区内の公民館や各家庭の軒先きに七夕飾りの飾り付けが行われました

この祭は、「みんな一緒に、夏を楽しく」と題し、豪商稲葉本家管理運営委員会（稲葉久仁雄委員長）が主催したもの。同委員会では、これまで豪商稲葉本家を中心に「ひなまつり」や「端午の節句～鯉のぼり・武者人形祭」などを季節行事にあわせて開いています。特に、端午の節句には、各家庭で飾らなくなった鯉のぼりをまちの各所に展示したほか、まちの中心を流れる久美谷川に渡すなどして、地区全体での取り組みを行っています。

今回の七夕飾りも、紙飾りや短冊は地区の女性のかたにお願いし制作。飾り付けは、各区の子ども会などに依頼して行われました。

色とりどりの紙飾りや、願いごとが書かれた短冊を付けた七夕飾りが、通りのあちらこちらで見られ、期間中は、町中が七夕一色の雰囲気となっていました。

豪商稲葉本家の玄関にも七夕飾りが飾られた

湾上をカラフルな衣装で彩り

強烈な日ざしの中で熱戦

第２回 京丹後市ドラゴンカヌー市民大会

豪快な水しぶきをあげ一斉にスタートするドラゴンカヌー

女子クルーの多くがおそろいのＴシャツやユニフォームで出場

昼休みには、会場内で舞鶴海上保安部、久美浜海上安全協会、京都府水難救済会の主催でヘリコプターによる海難救助訓練が披露されました。

六月二十六日、梅雨にもかかわらず強烈な日差しが照りつける真夏を思わせるような天候のなか、「第二回京丹後市ドラゴンカヌー市民大会」が開かれ、久美浜湾カヌーレーシング競技場では熱戦が繰り広げられました。

大会には、市内各地から職場、友人同士などで結成された男子三十五クルー・女子十五クルーの計五十クルーが出場しました。また、多くのクルーが、おそろいのＴシャツやユニフォームで出場。久美浜湾をカラフルに彩っていました。

レースは、女子第一予選から男子ファイナルAまで全二十三レース。男子ファイナル（五百㍍）以外はすべて三百㍍で競い合いました。各クルーは、上位をめざし水しぶきを上げながら懸命にパドルを漕いでいました。

レースの結果、男子は「ＳＥＩＲＹＵ」が、また、女子は「ゴッドマザーズ」が優勝。男女ともに両クルーが見事に二連覇を果たしました。

なお、男女上位十二クルーは八月七日に同競技場で開かれる「二〇〇五京丹後市ドラゴンカヌー選手権大会（メロンカップ）」への出場権を獲得しました。

優勝したＳＥＩＲＹＵ（男子）とゴッドマザーズ（女子）のクルー

レースの結果

＊（　　）内は代表者名

【女子】300m	
①ゴッドマザーズ（西垣睦子さん）	2分20秒96
②佐濃かんばるデイ（香川龍法さん）	2分24秒51
③甲山ホライズン（平林伊都子さん）	2分24秒94
④丙安（奥田端穂さん）	2分31秒66
⑤ギョ・ギョ・ギョファミリー（藤本江見さん）	2分34秒19
⑥ぴんからきりまで（柴田紀美世さん）	2分35秒88
【男子】500m	
①ＳＥＩＲＹＵ（西垣隆三さん）	3分26秒26
②若じじ岩（三鍋康幸さん）	3分26秒32
③日進龍進会（山下賢さん）	3分28秒61
④タロウ・ウラシマ・スーパー・ローリング・サンダー（山崎慎太郎さん）	3分34秒19
⑤八州連合（岡田昌基さん）	3分40秒55
⑥チーム盛り上がり隊（若松和彦さん）	3分47秒93

丹後ちりめんのルーツ あしぎぬ（絁）

先人の遺徳をしのぶ

先人の努力に敬意を示すとともに、
織物業の復興を願いました

弥栄町鳥取に「あしぎぬ苑」という記念庭園があることをご存じですか。

奈良の正倉院には、聖武（しょうむ）天皇の時代の調度品や美術工芸品、古文書をはじめ、十数万点にのぼる「正倉院裂（ぎれ）」と言われる染織物や布などが納められ、その中に、「丹後国竹野郡鳥取郷深田里戸車部鯨調口　絁壱疋　長六丈　天平十一年十月」と記された、長さ六丈（約十八㍍）の練らずに集めた太い蚕糸で織り上げられた古代の織物「あしぎぬ」が保存されています。

これは、奈良時代に全国各地から調貢されたものの一つで、「鳥取郷」とは今の「弥栄町」で、全国のちりめん生産量の約六割をほこる丹後機業地の草分けであることがわかりました。

この先人の遺徳をしのび、昭和四十三年に、丹後ちりめん発祥の地とする記碑とともに記念庭園「あしぎぬ苑」を建立し、毎年「あしぎぬ顕彰祭」が開かれています。

三十七回目を迎え、七月二日に行われた「顕彰祭」（弥栄町商工会主催）には、奥田京都府丹後広域振興局長や織物関係者、地元区の役員のかたなど約五十人が参加。

春日神社宮司の神事に続き、弥栄町商工会の今度勝会長が『丹後織物』は、なんとしても守らなければならない伝統産業です。関係機関と連携して努力します」とあいさつを行い、先人の技術と努力に深い敬意を示すとともに、織物業の復興を祈願しました。

テレビ電話を利用し 福祉サービスの充実を図る

テレビ電話を通じて、
手話を使って連絡を取り合う市職員

市では、福祉サービスの向上をめざし、聴覚に障害のあるかたを対象に、『テレビ電話』を利用して手話などにより連絡を取り合う「コミュニケーションネットワークシステム」の実証実験を七月から開始しました。

実証実験は、ＮＴＴ西日本から提供を受けた『テレビ電話』を、市内の聴覚に重度の障害のあるかたや手話通訳のボランティアのかた、市聴覚言語障害者デイサービスセンター（峰山町荒山）、福祉事務所などの十八か所に設置し、ＡＤＳＬ（一般の電話回線を利用し、高速なデータ送受信が可能なサービス）を利用して三か月にわたって行うもので、西日本では初めての試みとなります。

聴覚に重度の障害のあるかたは、これまではファクシミリや、パソコン・携帯電話のメールを使って連絡を取り合ってきましたが、双方向性でないことや、慣れないかたには取り扱いが困難であるとともに時間的な問題もありました。

今回の実証実験で使用するテレビ電話は、八インチの液晶大画面で見やすく、操作もすべて画面をさわるだけの「タッチパネル」方式で手軽にでき、手に持たなくてもいい「ハンズフリー」により両手を使っての手話も可能。また、タッチペンによる文字入力も可能で、筆談による意思疎通にも利用できるものとなっています。

待望のアユ釣り漁解禁

山里と清流の恵みを味わって

目の前で調理された新鮮なアユの塩焼き

宇川のアユ釣り漁の解禁（六月二十六日）に続き、野間川でも七月三日に同漁が解禁され、愛好家でにぎわいました。

この日は、梅雨前線の影響により昼前から雨模様となりましたが、早朝から解禁を待ち望んでいた愛好家が目当てのポイントで長竿を操り釣果を競いました。

また、この日は、「山里と清流の恵みを味わって」と、野中区の主催による恒例の「野間そば祭り」も開催され、町内外から訪れたかたは、見事な腕前で釣り上げられ、水面ではねる銀色に輝くアユの姿をながめながら、特産の「手打ちそば」や「アユの塩焼き」に舌鼓をうっていました。

待望の解禁に早朝から
多くの釣り人が竿を出しました

強い団結力と優れた機動力

市消防団　夏季特別総合訓練

市消防団による「夏季特別総合訓練」が、７月３日と10日に各町で開かれ、一糸乱れぬ規律と統制のある訓練が披露されました。

この訓練は、消防団員の士気の高揚と消防技術の向上、また団員間の団結強化を目的に２年に一度開催するもので、仕事を終えた後や休日を返上するなど長期間にわたって訓練が続けられてきました。

団員のみなさんは、梅雨さなかの蒸し暑い中にもかかわらず、指揮者の号令のもと、正確で敏速な諸動作を次々と展開し、見学席からは盛んな拍手が贈られていました。

網　野

大　宮

峰　山

久美浜

弥　栄

丹　後

おめでとうございます
世界大会 全国大会 出場決定！！
ご健闘をお祈りします

（敬称略）

レスリング世界選手権
【９月26日～10月２日】
【ハンガリー・ブダペスト】
女子59kg級　正田　絢子（網野町）

網野中学校

2005年カデット・アジア レスリング選手権大会
【７月26日～31日】
【茨城県立大洗町総合運動公園】

フリースタイル男子
42kg級　半田　　守（３年）
女子
43kg級　堀内　　優（３年）

網野高等学校

2005年カデット・アジア レスリング選手権大会
【７月26日～31日】
【茨城県立大洗町総合運動公園】

フリースタイル
50kg級　松本　卓弥（２年）
63kg級　高谷　惣亮（１年）
76kg級　永田　裕城（２年）
女子
46kg級　三村　冬子（１年）

2005年全日本レスリングジュニア・レスリングチーム日韓交歓競技大会
【８月29日～９月５日】
【大韓民国】
フリー74kg級　永田　裕城（２年）

第21回全国高校生 グレコローマンスタイル選手権大会
【8月17日～19日】
【大阪府堺市立金岡公園体育館】
50kg級　谷口　誠一（１年）
55kg級　木村　大樹（３年）
60kg級　五宝　龍郎（３年）
66kg級　高谷　惣亮（１年）
74kg級　永田　裕城（２年）
74kg級　山下　寿久（３年）
120kg級　澤　　翔大（３年）

第11回全国高等学校 女子レスリング選手権大会
【８月17日～19日】
【大阪府堺市立金岡公園体育館】
46kg級　三村　冬子（１年）

平成17年度 全国高校総合体育大会（インターハイ）
●レスリング競技
【８月１日～５日】
【佐倉市民体育館】

学校対抗戦（11人エントリー）
50kg級　松本　卓弥（２年）
　　　　大谷　健輔（１年）
55kg級　木村　大樹（３年）
60kg級　五宝　龍郎（３年）
　　　　岡田　　誠（１年）
66kg級　高谷　惣亮（１年）
　　　　梅田　拓也（２年）
74kg級　山下　寿久（３年）
　　　　永田　裕城（２年）
84kg級　足達　康宏（２年）
120kg級　澤　　翔大（３年）
個人対抗戦（2人出場）
74kg級　永田　裕城（２年）
120kg級　澤　　翔大（３年）

●ウエイトリフティング競技
【８月10日】
【八千代市民体育館】
56kg級　廣野　　完（３年）

久美浜高等学校

全国高等学校カヌー選手権大会
【８月５日～８月９日】
【精進湖カヌー競技場】
真鍋　達朗（３年）K-1・K-2・K-4
木村　達也（３年）K-２・K-４
榎並　智也（２年）C-1・C-2・C-4
多賀野直人（２年）C-２・C-４
平岡　崇弘（２年）K-1・K-2・K-4
小石原　巧（２年）K-２・K-４
松田　充弘（１年）C-４
吉岡　司芳（１年）C-４
小西　真琴（２年）WK-２・WK-４
稲穂　愛美（１年）WK-２・WK-４
松本　理沙（１年）WK-４
西本美奈子（１年）WK-４

網野高等学校間人分校

第38回全国高等学校 定時制通信制卓球大会
【８月９日～11日】
【駒沢オリンピック公園総合運動場体育館】
男子個人　塩西　尚之（３年）
男子団体　三本　宏宜（４年）
　　　　　塩西　尚之（３年）
　　　　　永島　宏数（３年）

第40回全国高等学校 定時制通信制陸上競技大会
【８月12日～14日】
【国立霞ヶ丘競技場】
男子800m　荒田　育夫（４年）
男子円盤投げ・砲丸投げ　吉岡　聖悟（４年）
女子200m・400m　給田　敦美（２年）

全国中学生レスリング選手権大会で活躍

６月10日～12日に茨城県立スポーツセンター体育館で開催された、「全国中学生レスリング選手権大会」に市内の中学生11人が出場し、次のとおり優秀な成績を収めました。

【優勝】
男子42kg級　半田　　守（３年）
女子41kg級　堀内　　優（３年）
女子46kg級　明尾　弥紀（３年）
【２位】
男子53kg級　小石原拓馬（３年）
【３位】
女子41kg級　堀内　　瞳（１年）
男子85kg級　岩渕麗史朗（３年）
以上　網野中学校

このほか、
松本　和弥（網野中学校３年）
田村　慶太（大宮中学校２年）
植野さくら（網野中学校２年）
佐々木理士（宇川中学校２年）
早川　玄気（網野中学校１年）
のかたが出場されました。

全国小学生陸上競技交流大会 ４×100ｍリレー競技に出場決定

大宮第一小学校 全員が入賞

（前列左から）小牧瑛典くん、石橋宏紀くん、藤本和樹くん、小牧裕一郎くん、（後列左から）走り高跳び７位の和田哲くん、80㍍ハードル３位の野川大真くん、同４位の野村浩人くん、同５位の堀宏伸くん

六月二十六日に西京極総合運動公園陸上競技場（京都市右京区）で開かれた、『日清食品カップ』第二十一回全国小学生陸上競技交流大会」（財団法人日本陸上競技連盟主催）の京都府予選会において、「京丹後大宮クラブ」のチーム名で出場した大宮第一小学校の児童が、「四×一〇〇㍍リレー」で五四秒一二の好タイムで優勝し、全国大会（八月二十六日～二十八日・国立霞ヶ丘競技場）への切符を手に入れました。

出場を決めたのは、六年生の石橋宏紀くん（大宮町河辺）、小牧瑛典くん（大宮町口大野）、小牧裕一郎くん（大宮町口大野）、藤本和樹くん（大宮町善王寺）の四人で、放課後や休み時間をはじめ、自宅に帰ってからも熱心に練習を積み重ね、見事栄冠を手にしました。

四人は「練習してきた成果が十分発揮できてうれしいです。全国大会までもっと練習してタイムがのびるようにがんばります」と力強く話してくれました。

元峰山町議会議員 故安達幸一さん 旭日単光章を受章

元峰山町議会議員の故安達幸一さん（峰山町新治）が「旭日單光章」を受章され、六月二十三日に奥田京都府丹後広域振興局長から遺族のかたに勲記と勲章が伝達されました。

安達さんは、昭和六十二年二月に峰山町議会議員に当選以来、平成十五年二月まで連続四期十六年の永きにわたり在職され、その間、平成十三年二月から平成十五年二月までは副議長を務められるなど、その卓越した識見により、議会の円滑な運営にご尽力をいただきました。

この間、高齢者・障害者のかたの住みやすいまちづくりの重要性を強く訴えられるとともに、道路整備は地域の生活、発展、活性化に欠くことのできないものとの認識に立ち、国道・府道・町道整備に大きく寄与。丹後六町の合併においても、各町の制度や財政状況などを積極的に調査・研究されるなど、議会の重鎮として指導力と調整力を大いに発揮されました。

また、平成三年五月から六町合併の平成十六年三月までの十二年以上の永きにわたり農業委員会委員として地域の農業振興にも大きく貢献され、その輝かしい功績を讃え、このたびの受章となりました。

故・安達　幸一さん

元小学校長 故藤村多宏さん 正六位瑞宝双光章を受章

丹後地域の学校教育、社会教育の発展に多大な貢献をされた故藤村多宏さん（峰山町丹波）が「正六位瑞宝双光章」を受章され、七月五日に吉岡京都府丹後教育局長から遺族のかたに勲記と勲章が伝達されました。

藤村さんは、昭和二十三年四月に中郡峰山町立峰山小学校に赴任以来、昭和六十三年三月までの四十年間の永きにわたり、教育に対する強い情熱と豊かな識見により、学校教育の進展に大きな力を発揮されました。

特に、昭和五十八年からの五年間は、校長として並々ならぬ情熱で、地道で実践を重視した取り組みを一心に積み重ねられるとともに、卓越した指導力を発揮。自ら学ぶ意欲を育て、地域の教材化を図る取り組みの一環として、児童が自ら考えるようになる授業づくりや保護者の教育力の育成にご尽力をいただきました。また、退職後も、峰山町文化財保護研究会や奥丹後地方史研究会などに所属し、丹後地域の歴史を研究され、文化財保護の指導・啓発に力を注がれるとともに、公民館事業などで陶芸教室の講師を務められるなど、社会教育の分野でも多大なご尽力をいただき、その顕著な功績が認められ受章されました。

故・藤村　多宏さん

お気軽にご相談ください

「市民相談室」一人ひとりを大切に

相談は無料で、秘密は厳守します

　一人で悩んだり、心配したり、どうしたらいいのか、どこへ行けばいいのか…。
　わからなくなったとき、どうぞお越しください。
そんなあなたを相談員がお待ちしています。お話をじっくり聞かせていただき、心のつかえや気持ちの迷いが少しでも軽くなるように、相談員があなたと一緒に考えていきます。そして、問題解決の糸口をみつけられるようにお手伝いします。
　『一人ひとりを大切にしたい』そのような思いを込めた「市民相談室」です。

◎場　　所　大宮庁舎１階（大宮町口大野）
◎直通電話　☎69-0217（内線2217）
◎開 設 日　月曜日～金曜日
　　　　　　（祝日および閉庁日は除きます）
◎時　　間　9:30～16:00
◎相談方法　来室いただくか、電話でも構いません。

親身になって、ともに考えます

多彩的！京丹後生活

　六月二十四日から京丹後市に「海外技術研修生」として来ました「柴・青」です。中国語では「チャイ・チン」と言いますが、日本語読みで「さい・せい」と呼んでください。
　日本に来るのは初めてで、五月二十二日から約一か月間、滋賀県大津市にある研修所で日本語の勉強をしてから京丹後市に来ました。中国の大学でも日本語を勉強していましたが、まだ聞き取りが苦手です。
　日本は、「春の桜」と「秋の紅葉」、立派な「富士山」が代表的な風物と聞いていましたが、日本は本当に美しいところです。ただ、研修期間が来年の三月までなので、春の桜が見られないことがとても残念です。また、交通網が四方八方へ発達していてとても便利です。
　京丹後市は、長い歴史があり（まだまだ勉強中ですが…）、日本海と山に囲まれたとても美しくて静かなまちです。

　カニと天ぷらを食べましたがとても美味しかったです。日本料理は「目で楽しむ料理」と聞いていましたが、器や盛り付けに気を使われていて本当にきれいです。
　まだ少しの市民のかたにしか会っていませんが、出会ったかたはみなさんとてもやさしく、親切にしていただき毎日が楽しいです。３月まで請多多关照。（どうぞよろしくお願いします）
　（今月からシリーズで掲載します）

国民年金　保険料の納付を免除する制度があります

　国民年金は、日本に住む二十歳以上六十歳未満のすべてのかたが加入する制度です。保険料を納め続けることで、年をとったときの老齢基礎年金や万が一の場合の障害基礎年金、遺族基礎年金が受けられます。

申請をすることで保険料納付を免除

　ただし、病気や失業などの経済的な理由などで、保険料を納めることが困難な場合には、申請により保険料の納付を免除する制度があります。
　保険料免除制度には、「法定免除」と「申請免除」の二種類があり、それぞれ対象が異なります。
　「法定免除」は、障害基礎年金を受けているかたや生活保護法に基づく生活扶助を受けているかたが、「申請免除」は、前年の所得が少ないなど、経済的な理由で保険料を納めることが困難なかたが該当します。
　「申請免除」には、保険料の全額を免除する「全額免除」と、保険料の半額を免除する「半額免除」があります。
　「申請免除」は、どなたでも認められるものではなく、所得（収入）が、次の基準額を下回る場合に承認されます。（基準額は、家族構成などによって異なります）

全額免除
（扶養親族などの数＋１）×35万円＋22万円

半額免除
118万円＋扶養親族など控除額＋社会保険料控除額など

　また、保険料の免除を受けるためには、毎年申請が必要です。

二十歳代のかたには納付猶予制度も

　保険料免除制度のほか、他の年齢層に比べて所得が少ない若年層（二十歳代）のかたには、申請により保険料の納付が猶予される制度（若年者納付猶予制度）があります。
若年者納付猶予の所得基準は、全額免除と同じですが、世帯主の所得を除き本人と配偶者の所得のみで審査されます。

保険料を追納して満額の年金を受給

　保険料の免除や納付猶予を受けた期間は、障害や死亡といった不慮の事態が発生した場合に、障害基礎年金、遺族基礎年金を受け取るための資格要件に算入されます。万が一のときのためにも、これらの制度を利用されることをお勧めします。
　なお、保険料の免除や納付猶予を受けた期間は、保険料を全額納付したときに比べ、将来、受け取る年金額が少なくなります。（全額免除の期間は三分の一、半額免除の期間は三分の二に減額されます。納付猶予は年金額に反映されません）
　このため、免除または納付猶予を受けてから十年以内であれば、保険料をさかのぼって納めることができる「追納制度」があります。これにより年金額の減額を防ぐことができます。ただし、追納の際、免除または納付猶予を受けてから二年以上経過している場合は、保険料に加算額が上乗せされますので、ご注意ください。
　詳しくは、京都社会保険事務局舞鶴事務所（☎〇七七三－七六－八八二二）へお問い合わせください。

緑の募金　ご協力ありがとうございました

　「緑の募金」にご協力いただき、ありがとうございました。
　募金は、京都府森と緑の公社を通じて、府内の地域や学校の緑づくりや森林づくり、青少年の緑化活動などに役立てられます。

募金総額　256,118円

あなたの声を市政に
ご意見箱

紙面の都合によりご意見などを一部割愛させていただいています。

Q 丹後ナンバーの実現を

今、各地で車のご当地ナンバーの動きが活発だそうです。地域振興、観光振興につながると思います。近隣自治体と連絡をとり、ぜひ丹後ナンバーを実現してください。

【市内・男性】

A 関係者と相談しながら時期を見たいと思います

車のナンバープレートについては京都府は北部も南部も全て「京都」です。京丹後市を例にとると、「京都」ナンバーの登録台数は、軽自動車、自動二輪などを含め約四万六千台が登録されています。

地域振興や観光振興などの観点からナンバープレートの地域名表示が弾力的になることが、昨年十一月に国土交通省から公表されました。対象地域の基準は、一般に広く認知された地域であり、単独市町村ではないこと。該当地域で登録自動車台数が十万台を超えていること。さらに、行政区画や旧国名などの地理的名称であることとなっています。

現在は、京都府内はすべて「京都」ナンバー

手続きとして、地域を構成するすべての市町の合意が必要であり、そのために対象区域の住民や自動車所有車、関係団体の意向をアンケートで確認。さらに議会の支持を得て京都府に要望することになります。ただ、今年度の導入については、五月末が京都府から国に対しての要望期限となっていましたので、今年度の導入は見送らざるを得ません。

ご意見のとおり「丹後」をPRすることにもつながると考えられますが、関係者との相談もはじめながら少し時期を見させていただきたいと思います。

【企画推進課】

Q 放置自転車の再利用を

新聞で駅を中心に放置自転車があることを知りました。

もし、再利用できるような自転車があればレンタサイクルのような形で使えないものでしょうか。

【市内・無記名】

A 関係機関と相談し再利用について検討します

放置自転車の原因は、高校を卒業され通学に使わなくなった自転車が多数放置されているのではないかと推測します。

市では、毎年、各高校への照会や所有車確認のための「えふ」をつけ、持ち帰りを呼びかけています。昨年は、遺失物として市で保管し、専門の業者に引き取っていただき処分しました。

今年につきましては、ご意見にありますように、再利用可能な自転車を、レンタサイクルや公共施設での活用などを含め再利用方法について関係機関と相談したいと思います。

【市民課】

Q 国道１７８号平田踏切の整備を

国道１７８号久美浜温泉先のKTR踏切内の路面整備をお願いしたい。この付近は、大雨のたびに道路が水没するので、今後立体交差として道路を高くしてはどうか。

【市内・無記名】

A 府道路改良事業において整備される予定です

ご意見のありました国道１７８号については、現在、京都府において道路改良事業が取り組まれています。同事業では、網野町木津から久美浜町平田までの約三㌔メートルの区間のバイパス工事を行うこととなっています。ご意見にありました平田踏切の改良も予定されています。すでに、平田踏切の箱石側の一部で工事が行われています。

現在、道路改良事業が取り組まれている久美浜町平田地内の平田踏切

工事期間中は道路を通行されるみなさんにご不便をおかけすることがあると思いますがご協力をお願いします。

また、道路の冠水についても、立体交差の手法をとらずとも今回の工事施工により解消されることとなります。

【管理課】

Q 市議会だよりには発言議員の名前を

「市議会だより　まほろば」で、一般質問や討論などが掲載されていますが、それらに発言議員の氏名がないのはなぜでしょう。

私たち市民は、日ごろ、個々の議員と接する機会は少なく、ましてや、他町の議員のほとんどがなじみがなく、その考えや主張はわかりません。

議会側にどんな理由があるのかわかりませんが、議員名を出さない広報や発言など、いかにも軽い感じがしてやや無責任にも思えます。

議員は、自分の発言には当然責任があり、ときには市民にも辛抱をしいるような発言があっても、賢明な市民はその発言が正当か、迎合的発言かなどの判断はできると考えます。「市民の目線でがんばる」としておきながら、市民の気持ちを考えない広報づくりは、議会議員側の談合的発想としか思えません。

議会側が、今までどおり無記名式がよいというのであれば、どちらがよいか広く市民にアンケートくらいすべきと考えます。

【市内・無記名】

A 申し合せにより会派名と構成議員を掲載しています

市議会だよりは、各会派から推薦された八人の委員により原稿づくりや写真撮影、レイアウト、校正にいたるまで、全て議員の手づくりで編集・作成しています。基本的には、これまでの旧町の方法を踏襲しながらも、ほかの市議会の広報紙などを参考にして改善しながら手探りでつくっているのが現状です。

ご承知のとおり、昨年六月と九月の定例会では、議長を除く二十九人全員が一般質問を行いました。また、質疑についても、非常に多くの議員が発言され、市民のみなさんからは「同じ会派内で同じような質問を何人もしている」「質疑や質問をするのは議会だよりに名前を出すためで、公費を使った選挙活動ではないか」「一般質問で多くの時間を費やし過ぎている」などの厳しいご意見、ご批判をいただきました。

また、議員からも「一般質問が毎回全員だと一人だけやめるにやめられない」との声も聞こえるなかで、各会派代表者で検討した結果、当面、一般質問は各会派の人数に応じて発言時間を割り当て、内容が重複しないよう人選も含め会派内で調整することとし、市議会だよりには会派名と構成議員名を載せるにとどめ、それぞれの質疑・質問は個人名を出さないこととする申し合せがされました。

その結果、十二月定例会での一般質問では二十二人、三月定例会では代表質問を含め二十三人が質問を行いました。

市議会では、さらに厳しい財政状況のなか、議会としての機能を後退させることなく、合理化できることは合理化し、市民のみなさんからもいろいろなご意見をいただきながら、会派制を敷く市議会としての広報紙のあり方を探っていきたいと考えています。

【議会総務課】

市議会が発行する議会だより「まほろば」。質問者の議員名を掲載している創刊号と第2号（左側２冊）

Q 公用車での禁煙を

京丹後市と書いてある公用車で、職員がたばこを吸いながら運転しているのをよく見かけます。仕事中ではないのですか？私用車ならともかく公用車ですよ。

【無記名】

A 受動喫煙などの観点から検討します

京丹後市においては、所属長が指定する公用車内での喫煙について禁じています。現在のところ、受動喫煙の観点から不特定多数のかたが利用される市所有のマイクロバスを指定しています。

自動車の運転者には、安全運転が義務付けられていますので、安全運転を励行することとあわせ、運転マナーの向上や同乗者の受動喫煙の観点から公用車での本件のあり方について検討することとしますので、ご理解いただきますようお願いします。

【総務課】

おわびと訂正

広報七月号「開かれた市政　市民起点　市民本意の行政運営を目指して」の記事のなかで健康と福祉のまちづくり審議会の開催回数を「一回」、傍聴者数を「五人」としていましたが、「三回」と「六人」の誤りでした。おわびして訂正します。

ご協力ください

国勢調査のイメージキャラクター
「センサスくん」

今年10月１日に平成17年国勢調査が行われます。
この調査は、日本にお住まいのすべてのかたを対象とする最も基本的な統計調査で、我が国の人口・世帯の実体を明らかにし、各種行政施策の基礎資料を得ることを目的に５年に１度行われるものです。
その結果は、①都道府県・市区町村議会の議員定数の決定や、地方交付税交付金の算定基準などに用いられる法定人口として利用されるのをはじめ、②雇用政策、防災対策などの国・地方公共団体の各種行政施策における利用、③将来人口の推計など行政に不可欠な人口分析などに利用されるなど、各方面で幅広く活用されます。

- ●住民登録とは関係なく、**10月１日現在、普段からお住まいの場所**で、調査票に記入していただきます。
- ●国勢調査は、日本にお住まいの**すべてのかたが対象**となり、回答が義務づけられています。
- ●調査員がみなさんのお宅へ、**調査票の配付・受け取り**におうかがいします。
- ●国勢調査は、**未来の羅針盤**として私たちの生活にいかされます。
- ●国勢調査員をはじめとする調査関係者には、**守秘義務**があり**調査内容の秘密は保護**されます。

2005 国勢調査
平成17年10月１日（土）

総務省統計局　　http://www.stat.go.jp/　　京丹後市

京都オペラ協会 『フィガロの結婚』を上演

モーツァルト作曲・全４幕[日本語上演]
モーツァルトのオペラ最高傑作

総監督・演出：ミッシェル・ワッセルマン
音楽監督：饗場知昭
指揮：井村誠貴
オーケストラ：京都フィルハーモニー室内合奏団

「京丹後文化のまちづくり実行委員会」では、次のとおり『オペラ公演』を開催します。
京都府北部では鑑賞機会の少ない『オペラ公演』、ぜひこの機会にご鑑賞ください。

日　時　**10月16日（日）**
13　:00開場・14:00開演（17:30終演予定）

会　場　**京都府丹後文化会館**
（峰山町杉谷）

入場料（全席自由席／税込）
前売り
一般4,000円
学生3,000円
親子ペアチケット6,500円
（一般１人、学生１人の２人１組）
※親子ペアチケットは、前売りのみ
当　日
一般4,500円
学生3,500円

※チケットは、京都府丹後文化会館をはじめ各プレイガイドで販売しています。
※この公演は、京都府からの助成を受けて実施するもので、入場料を低額に設定しています。

【内容】
「フィガロの結婚」は、スペインの貴族アルマヴィーヴァ伯爵に仕えるフィガロが、伯爵夫人の侍女スザンナと結婚式をあげる日の朝から夜までの騒動を描いたものです。
伯爵が、結婚をひかえたスザンナを口説こうとし、それに対して頭の回転の良いフィガロが仕返しをしようとする話です。

合唱出演者募集中

この公演で、京都オペラ協会の若手出演者と共演していただくかたを募集しています。

◆募集人数　男女とも若干名
◆応募要件　〇年齢は20～30歳代
〇できればオペラ・ミュージカル・合唱などの舞台経験者
〇10月に入ってから公演までに、京都市内で練習（５回程度）を行いますので、練習に参加できるかた
◆応募方法　８月31日（水）までに、申込書（企画推進課・社会教育課・京都府丹後文化会館にあります）により、下記へお申し込みください。（応募状況により、京都市内でオーディションを行います）
◆申込先・お問い合わせ先
京丹後文化のまちづくり実行委員会事務局
（企画推進課内☎69-0120）

『オペラ』とは？！

『オペラ』と聞くと敬遠してしまうかたもいらっしゃるかもしれません。でも実は『オペラ』は、とてもリラックスして楽しめる舞台なのです。
クラシックコンサートのように、楽章の途中などでいつ拍手をしていいのか気にする必要はまったくありません。
特に、「フィガロの結婚」のような喜劇では、おどけて笑わせる場面がたくさんあるので、声を出して笑ってもよし、拍手をしてもよし、感じたままに表現したらいいのです。
また、「フィガロの結婚」は、ストーリーや人間関係がとても複雑（そこがおもしろいのですが）なので、あらかじめあらすじを頭に入れておくと、役柄のセリフや動きがよくわかり、そして何よりも歌の素晴らしさにきっと心を奪われることでしょう。
「フィガロの結婚」には、有名なアリア（独唱歌）がいくつもあります。「自分で自分がわからない」、「もう飛ぶまいぞ、この蝶々（ちょうちょ）」、「愛の神よ、安らぎを与えたまえ」、「恋とはどんなものかしら」などは、とても美しいアリアです。

市立図書館　ご案内

私と図書館　植田　祐司さん（峰山町）

いつの記憶か定かではありませんが、図書館のイメージは、薄暗い書架と、ほこりとカビが混ざったような臭いを思い出します。もちろん図書の日焼けを防止するための暗さであり、空調設備のなかった遠い昔のことです。

今の図書館は明るくて、「こんにちは…」と笑顔で迎えてもらえます。「図書館の本は古くて、汚れている」なんてこともありません。大型書店のように、発売直後に新刊が読めるとまではいきませんが、わりと早い時期に、話題の本などが読めるようです。私のような乱読家（もとは「つん読家」）にとっては、新刊でなくても初めて見る本が、たくさんあります。

書架をまわって背表紙を見ていると、本の方から「私（僕？）を読んで…」とささやきが聴こえるときがあります。もちろん耳に聴こえることはないのですが、そんなときに手にする本は、とてもおもしろかったりします。

図書館にない本でも、リクエストによってほかの図書館から取り寄せたり、ときには購入していただくこともできます。　**今度出かけてみませんか、本のささやきを聴きに…。**

本大好きな子どもになってね！！

あみの図書館には、ときどき網野保育所の子ども達が訪れてくれます。「図書館では静かにする」という先生との約束を一生懸命守りながら利用する姿にはいつも感心させられます。

あみの図書館に「おはなし隊」がやってきました

講談社の「おはなし隊」が、６月11日にあみの図書館を訪れ、大勢の親子がキャラバンカーの見学や、隊長と地元のボランティアによる「おはなし会」などを楽しみました。

久美浜図書室

久美浜図書室では、６月25日から「読み聞かせ」を始め、手あそびも交えて和気あいあいと楽しい時間を過ごしました。

今後も毎月第４土曜日の14:30～15:00に開催しますので、ぜひご参加ください。

おすすめの本

４月から久美浜中学校の教員になられた、瀬尾まいこさんの著書をご紹介します。

家族や友達、まわりの人との交流が、スッと心に入ってきてとてもやさしい気持ちになります。丹後が舞台になっている本もあります。ぜひ、お読みください。

『幸福な食卓』（第26回吉川英治文学新人賞受賞）
所蔵図書館…峰山・あみの・大宮・弥栄・丹後

『卵の緒』（第７回坊っちゃん文学賞大賞受賞）
所蔵図書館…峰山・あみの・大宮

『図書館の神様』
所蔵図書館…峰山・あみの・大宮・弥栄・丹後・久美浜

『天国はまだ遠く』
所蔵図書館…峰山・あみの・大宮

『優しい音楽』
所蔵図書館…峰山・あみの

★お知らせ･･･市内の図書館所蔵の本は、その図書館に行かなくてもお近くの図書館から取り寄せることができ、貸出可能な本であれば毎週木曜日には届きます。お気軽に図書館員にご相談ください。

８月の休館日

15日（月）・22日（月）・29日（月）

開館時間
10:00～18:00
峰山・あみの図書館は
水曜日のみ19:00まで

※休館日は本紙発行日の
８月10日以降を掲載しています。

京丹後市の文化財　十四

～網野町　売布神社本殿（めふじんじゃほんでん）～

売布神社

網野町木津の「売布（めふ）神社」は、平安時代に編さんされた『延喜式』にも名前が残る古い神社で、現在は、下和田区の氏神として地域の信仰を集めています。

現在の本殿は、一間社流造（いっけんしゃながれづくり）、こけら葺の建物です。一間社とは、建物正面に柱が二本立っていて、柱の間が一つの建物のことです。

神社に残る棟札によれば、この本殿は寛文九年（一六六九年）に、宮津の大工一宮與次兵衛尉、桐村権兵衛尉などによって建立されたことがわかります。

一部は、後世の修理により、姿が変わってしまったところもありますが、ほとんどが寛文九年当時のまま残っています。

このほかにも、多くの棟札が残されており、燈籠や鈴の寄進、屋根の葺き替えが行われていたことがわかります。

本殿は、現存する網野町内の神社建築の中で最も古いもので、丹後全体を見渡しても非常に古い部類に入ります。

また、他の神社本殿に比べて社殿を飾る彫刻が少なく、シンプルなつくりとなっています。

江戸時代後期に建立された京都府登録文化財の日吉神社（網野町浅茂川）と比較すると、その違いがよくわかります。

床板を槍鉋（やりがんな）で仕上げるなど建築方法も古風になっています。

このような建物の様式全般からは、非常に古風な雰囲気を受けます。また、覆屋が施されていたこともあり、保存状態が極めてよく白木の美しい姿を今に伝えています。

なお、売布神社の御神体は、峰山町安の稲代神社へ分祀されたことが記録に残っています。稲代神社側でも、現在に残る棟札の一枚には、「木津谷より遷し奉った」と書かれています。

このように売布神社本殿は、江戸時代前期の神社建築として、当時の姿をよくとどめている点から、平成十五年三月十四日付けで、京都府の指定文化財（建造物）に指定されています。

売布神社

教育委員会委員に
山本和美さん（大宮町河辺）を選任

山本　和美さん

昨年の７月から教育委員会委員としてお世話になっていました吉岡賢一さん（大宮町周枳）の任期が満了したことに伴い、後任に山本和美さん（大宮町河辺）を選任することが、６月定例議会において同意されました。

任期は、平成17年７月８日から平成21年７月７日までの４年間。

また、委員長には美王惠次郎さん（久美浜町）、委員長職務代理者には上羽敏夫さん（丹後町成願寺）に引き続いてお世話になることになりました。

地域で子育て　通学合宿

親元を離れ、異年齢の子どもたちが集団生活を送りながら学校へ通う「通学合宿」(市子ども教室実行委員会主催)が、六月二十七日から七月二日までの六日間にわたって新治構造改善センター（峰山町新治）で開かれ、吉原小学校の四年生から六年生までの児童十四人が、地域のかたと交流を深めながら、家族や仲間の大切さを肌で感じました。

　同事業は、家庭の大切さを認識するとともに、連帯性や協調性、自主性、自立性を身につけることをねらいに、地元のボランティアグループ・オリーブの会（吉岡喜三雄代表）をはじめ、峰山町食生活改善推進員協議会、また峰山高等学校の伊吹祐哉さん（三年生）、多田彩音さん（一年生）などが協力して今年初めて行われました。

ボランティアのみなさんに教えてもらい、
包丁さばきもうまくなりました

みんなで食べる食事はまた格別においしい

　子どもたちは、毎朝六時に起床し、ラジオ体操の後に朝食づくり、後かたづけなど普段は親に頼っていたことを分担して行ってから登校。学校が終われば、夕食づくりや掃除、宿題などもボランティアの助言を得ながら、上級生が下級生の手助けをするなど、にぎやかに楽しみながら体験。また、地域のみなさんも子どもたちを応援しようと、手助けに訪れたり、近所の家庭はお風呂を提供するなど、地域ぐるみでのやさしさあふれる「ふれあい」が広がりました。

　子どもたちは、合宿を通してさまざまなかたへの「感謝」の気持ちを学ぶとともに、一緒に過ごした友達や地域のかたが以前より大切でかけがえのない存在になりました。

シーズン中の「無事故」・「にぎわい」を願う

夏本番を前にした七月一日、市内各地で「海開き」が行われ、海水浴場が一斉にオープンしました。

　網野町掛津で行われた「海水浴場安全祈願式」（網野町観光協会主催）には、京都府丹後広域振興局、舞鶴海上保安部、京丹後警察署、網野町漁業協同組合、市消防団、地元区のかたなど約五十人が参列。志布比（しふひ）神社（網野町浜詰）の高田宮司による海を清める神事に続き、参列者が玉ぐしをささげ、シーズン中の無事故を祈願しました。

　その後、網野町観光協会の長濱孝次会長が「この夏が、安全・安心なシーズンになることを祈るとともに、多くのかたに訪れていただき、心に残るすてきなシーズンになることを願っています」とあいさつ。「暑い夏」となって多くの人出でにぎわい、さらに京丹後が「熱く」なることを祈りました。

無事故とともに、
夏本番の好天と「にぎわい」を願いました

発行／京丹後市役所　　編集／秘書広報課
〒627-8567　京都府京丹後市峰山町杉谷889
☎0772-69-0001　FAX0772-69-0901
ホームページ　http://www.city.kyotango.kyoto.jp
E-mail　hishokoho@city.kyotango.kyoto.jp

人口のうごき

男	31,426人
女	33,952人
計	65,378人
世帯数	21,846世帯

（７月１日現在）